

授業科目	救急医療総論	2 学年・前期・1 単位 (15 時間)	
		看護 理学 作業	選択 必修 必修

科目担当責任者	渡邊耕太 (保健医療学研究棟 E410 号) e-mail : wkota@sapmed. ac. jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	根木 亨、横山和樹、田口裕紀子、小木曾寛樹、(成松英智)、(村中沙織)、(向谷怜奈)		
概要	急病や事故などの救急状況は思いもよらぬ時に起き、誰もが遭遇する可能性がある。特に医療者には、このような救急状況に遭遇したときに冷静に状況を判断し応急処置を行うことが期待される。本教科では、救急医療についての概念を学ぶとともに、救急状況にある患者と家族の特色と救急医療における理学療法士、作業療法士、看護師それぞれの役割を学ぶ。また、基本的な応急処置に必要な知識・技術について、実技・演習を通して身につけることをねらいとしている。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急医療システムと救急医療を必要とする対象の特性について説明できる。 2. 救急医療に関連した倫理的問題について考えることができる。 3. 救急医療における理学療法士、作業療法士、看護師の役割について説明できる。 4. 基本的な応急処置の方法を理解し実施できる。 		
関連科目	内部障害理学療法学、身体障害療法治療学、疾病治療論 2 など		
評価	評価対象	評価割合 (%)	備考
	筆記試験	70%	
	レポート	20%	
	授業態度	10%	
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	救急医療の概念 1 : 救急医学と救急医療システム	事前：救急医療に関する知識の整理 事後：配付資料の確認	講義	成松 他
2	救急医療の概念 2 : 重症救急病態 1 (循環不全、呼吸不全、中枢神経障害など)	事後：配付資料の確認	”	”
3	救急医療の概念 3 : 重症救急病態 2 (外傷、熱傷、精神科疾患など)	事後：配付資料の確認	”	渡邊
4	救急医療の概念 4 : 脳死と臓器提供に関わる倫理的問題	事後：配付資料の確認	”	成松 他
5	救急医療の概念 5 : 災害医療とその実際	事後：配付資料の確認	”	”
6	基本的な応急処置 1 : 固定法と止血法	事前：固定法、止血法に関する知識の整理	”	小木曾・横山

7	基本的な応急処置2： 熱中症と緊急処置	事前：応急処置に関する知識の整理	講義・ 演習	(村中)・ 田口
8	一次救命処置、AED のつかい方	事前：AED に関する知識の整理	”	田口・ 根木・ (向谷)・ 横山・ 小木曾